

私たちふれあいしおどめ保育園は「SDGs ～保育の現場から～」を念頭に行うことができることから活動を進めております。



SDGsとは？

「SDGs(エスディーゼズ)」とは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称です。2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、国際社会共通の目標です。



わたしたちのSDGsへの取り組み

私たちふれあいしおどめ保育園は「SDGs ～保育の現場から～」を念頭に行うことができることから活動を進めております。



給食で使う食器は陶器を採用し、器の質感と物を大切に扱う気持ちを感じてもらおうとともに、脱プラスチックの目的も兼ねています。



保育ICTシステムを導入することで、登降園管理を見える化。給食室と連動することで、食品ロスを減少。



全館LED照明で日々の電力を抑えることはもちろん、太陽光発電による再生可能エネルギーで屋外照明をまかない、地域を明るく照らしています。



電気のムダを無くすため、蓄電池を装備。災害時への備えも万全です。



全面天然芝で地熱上昇を抑え、芝の感触を感じながらダイナミックに遊ぶ園児たち。グリーンカーテンの日よけは、植物が育つ過程を楽しむことができます。



SDGs (Sustainable Development Goals—持続可能な開発目標) 未来を担う大切な子どもたちを預かる保育園として、できることから始めています。